

鎌倉朝日新聞

創業弘化四年

神具・仙具・御宮
神具・香・香炉

フーフでナムナム
〇四六七(22)七六七六

10月1日号

2025年(令和7年)

第559号

毎月1日発行

(一部税込み220円)

http://kamakura-asahi.com

朝日新聞の姉妹紙

鎌倉朝日新聞社

〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号2-202

鎌倉朝日新聞

発行所 鎌倉朝日新聞社 ☎0467-24-8553 FAX 23-1205

〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号2-202

お宮参り・七五三の会食は

鎌倉峰本

八幡宮前・小町通り・十二所神社前
本店 電話 0467-22-4431

第20回 鎌倉芸術祭

鎌倉芸術祭実行委
☎0467・30・9259

第20回鎌倉芸術祭が10月5日～12月27日開かれる。鎌倉の芸術文化を発信しようと2006年から始められ、絵画や鎌倉彫などの展示会、演奏会、新能、史跡巡りなどの多彩な催し物を、市内の社寺や教会、多目的ホールなどを会場に、毎年秋に開催している。

イベント名	開催時期	会場
石倉正英(一人芝居)×飯塚直(音楽)「ザンジバル・ゴーストストーリー」	10/5	鯨酔館
鎌倉・最後の絶景 鎌倉らしさカンファレンス	10/5	鎌倉芸術館
第67回鎌倉新能	10/10	鎌倉宮 特設舞台
小津日和～音語り・小津安二郎映画を聞く	10/10・11	浄智寺
小澤真智子の旅するヴァイオリン	10/17	鎌倉生涯学習センター
東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉	10/25・26	建長寺 龍王殿
東公代展 Voyageur en rêve <夢旅人>	10/25～11/3	かさぎ画廊
水墨画を楽しむ	10/27	峠の館
日仏プロ&アマの超絶響演～巨匠フランク・ブラレイとともに	10/31	鎌倉芸術館
宝物風入	11/1～3	建長寺・円覚寺
円覚寺の歴史とともに一鎌倉彫18人展	11/1～3	円覚寺 選仏場
秋の特別講座 ①聖地を歩く諸仏に出会う(講演会)②楽しい朱印体験(ワークショップ)	①11/1②11/16	長谷寺 書院
特別展「鎌倉初公開 あの人に会える! 清方の代表作『築地明石町』三部作」	10/25～11/30	鑑木清方記念美術館
《築地明石町》の魅力に迫る～音楽と講演会	11/1	鎌倉女子大学二階堂学舎
第64回村田佳代子個展「21世紀が四半世紀過ぎる今」	11/6～9	鎌倉芸術館
キラキラバイリンガル寄席	11/15	安国論寺
国際芸術交流展	11/16	鎌倉芸術館
藤沢周を読む～鎌倉幽世八景より	11/22～24	長谷別邸
大竹五洋生誕100年・五洋会日本画展	11/25～12/1	鎌倉生涯学習センター
つむぐ音の和～チェコ音楽の魅力をベトロフとともに vol.5	11/29・30	カノンハウス鎌倉
グローバル鎌倉コンサート「鎌倉能舞台で聴く バロックの愉しみ」	12/1	鎌倉能舞台
CHORO CLUB with 高瀬「makoring」麻里子	12/7	円覚寺 如意庵
〜ツクモワールド 九十九伸〜パルセロナ画業40周年記念展〜Virtual City BCN	12/9～14	鎌倉芸術館
ナショナルトラストコンサート～音楽で語る鎌倉	12/14	鎌倉生涯学習センター
鎌倉芸術館 第九コンサート2025	12/21	鎌倉芸術館
TANBIISM タンビズム 鉄斎から絵画写真展	12/25～27	鎌倉芸術館

各催しの詳細は鎌倉芸術祭のホームページ <https://kamakura-geijutsusai.com/2025/index.html>



鎌倉市植木の龍寶寺は、上されたのが渡来第1号と
なっている。山門を入って
中国原産のヒノキ科の
落葉針葉大高木。高さ約35
m、胸高直径2、3mにも
なり、葉はスギのように緑
がある。
メタセコイア。お寺に横
文字の名前の木とちよっ
と不思議な気がしたが、
1936年に植物化石とし
て発見された後、1946
年に中国で現存種が発見さ
れたことで「生きた化石
と呼ばれるようになった。
1949年にアメリカで発
芽した苗木が昭和天皇に献
げられ、浄妙寺境内の石窯カ
ーデンテラスでも見られる。

文 小林千穂/写真 岩永憲明

鎌倉市植木の龍寶寺は、上されたのが渡来第1号と
なっている。山門を入って
中国原産のヒノキ科の
落葉針葉大高木。高さ約35
m、胸高直径2、3mにも
なり、葉はスギのように緑
がある。
メタセコイア。お寺に横
文字の名前の木とちよっ
と不思議な気がしたが、
1936年に植物化石とし
て発見された後、1946
年に中国で現存種が発見さ
れたことで「生きた化石
と呼ばれるようになった。
1949年にアメリカで発
芽した苗木が昭和天皇に献
げられ、浄妙寺境内の石窯カ
ーデンテラスでも見られる。

鎌倉の海水浴客 2年連続増加

台風で瑞泉寺の庭園がけ崩れ

この夏の鎌倉市の海水浴客数は昨年より約14万7千人(約49%)増の44万6320人(鎌倉市発表)。台風などの悪天候の日が少なく、天気が安定していたため2年連続の増加となった。それでも10年前は65万6800人で、その68%。



瑞泉寺は、1327年の創建で、庭園は開山の夢窓疎石によって造られたとされる。1969、70年(昭和44、45)の発掘成果をもとに庭園が当初の姿に復元整備され、1971年(昭和46)に国指定名勝に指定された。地形と岩盤の

美しさをよく生かし、彫刻的手法で造られた禪宗庭園の名園として位置づけられている。大下住職は「土砂を落した部分を取り除くことと、崩れを直す」と話している。

鎌倉で「詩」を巡る1カ月

カマクラ ポエトリー フェスティバル「詩を」

10月1日～31日 鎌倉・北鎌倉・鎌倉山・大船の書店、カフェ、ギャラリーなどで

鎌倉の街を舞台に、10月、1か月間にわたり、「詩」を中心とした初めてのイベント、通称「詩をフェス」が開かれる。小町通りのカフェ・エチカに集ったボランティアと、鎌倉の出版社「港の人」を中心に、鎌倉市内の書店、飲食店、物販店、個人など40以上の参加店(者)による「詩」にまつわる朗読会やトーク、展示、ワークショップ、ライブなど。

■期 間：10月1日～31日

■主なイベント

- ・鎌倉の詩をひろく～伊藤玄二郎さんを迎えて10/3(1000円)
- ・谷川俊太郎写真展10/25～10/28。無料。トークイベントも(2000円)。
- ・北鎌倉台峯で一日～いのちのこばをきく～10/18(3000円)
- ・トークイベント
- ★山崎佳代子「朗読の夕べ」10/5
- ★中国現代詩を知るー中国翻訳詩集『女人』の世界10/26(各2000円)

■主 催：詩をフェス実行委員会

■共 催：港の人

■問合せ：詩をフェス実行委員会 siofest.kamakura@gmail.com

梅花はん

井上蒲井店

<http://www.inouekamaboko.co.jp/>

鎌倉の年中行事 10月

開山忌 3日円覚寺。(見学不可)

達磨忌 4日14時、宿忌5日10時、半斎。建長寺。

絵筆塚祭 4・5日まんが絵行灯掲揚。5日13時、祭事。似顔絵、河童絵コンクール。荏柄天神社。

人形供養 5日13時、法要。本覺寺。

古式初亥祭 9日10時、江島神社。

鎌倉新能 10日18時。

湘南キャンドル 11日11月3日江の島サムエール・コッキング苑、江の島岩屋など。

十夜大法要 12・14日光明寺。法要、練行列、稚児礼讃舞など。

羅漢講式 15日円覚寺。(見学不可)

ふじさわ江の島花火大会 18日18時、片瀬海岸西浜。

筆供養 27日11時、東慶寺の前田青柳筆塚。

白旗神社文墨祭 28日10時、鶴岡八幡宮境内。

長い歴史を持つ鎌倉ですが、選挙の数字はすいぶん短い周期で変わります。▼1951年(昭和26)の市長選では投票率が71・58%に達したそうです。▼ところが平成以降は数字が下がり続け、2021年(令和3)の市長選は41・78%にとどまりました。▼市民の半分以上が投票所に足を運ばなかった計算になります。▼古都の建物が時を超えて残る一方で、人の関心は意外と移ろいやすいものです。▼鶴岡八幡宮の大銀杏が倒れても、新たな芽が育ち続けたように、選挙への思いも再び芽吹かせたいところ。▼観光には長い列ができて、投票箱の前では行列がでにくいのが現実です。▼小町通りで甘い匂いに誘われるように、投票所へも気軽に足を運ぶことで、未来の鎌倉もまた鮮やかに色づくかもしれません。

鎌倉の町並と日本人の心に馴染む家づくり

KAMAKURA STANDARD

戸井田工務店

☎0467-24-7777

www.kamakura-standard.com

NHK「あさイチ」などメディアで紹介

後継ぎ・墓じまいの心配がいらぬ

樹木葬

安国論寺

かまくら樹陵 松葉ヶ谷の杜 鎌倉市大町4-4-18

地域でつながる笑顔の食卓

おてら食堂

毎月第1日曜日 12:30～ 子ども(中学生以下)無料 予約制 ☎0467-40-4434

通話無料 0120-37-7676

販売代行：株式会社アンカレッジ 受付時間/9:00～17:00

芸術の古都キウで歴史と伝統を受け継ぐ 名門バレエ団が来日!

ウクライナ国立バレエ (旧キエフ・バレエ)

ジゼル

日本の皆さまから寄せられた義援金をもとに、2023年に新制作されたウクライナ国立バレエ「ジゼル」。あたたかな支援に感謝の気持ちを込めて贈るロマンティック・バレエの傑作。

2025年 12月13日(土) 15:00開演 (14:15開場)

茅ヶ崎市民文化会館 大ホール

全席指定(税込)：S席11,000円 A席8,000円 B席6,000円 C席4,000円

■予約・問合せ 茅ヶ崎市民文化会館 ☎0467-85-1123 茅ヶ崎市民文化協会 ☎0467-82-3744

NEW YEAR CLASSICS

ウイナー・ワルツ・オーケストラ

一歩も客観視コンサート

胸躍るシュトラウスの音楽で魅惑する さらびやかなウィーン舞踏会の世界

指揮：ヴァイオリン：シャンドル・ヤヴォルカイ ソプラノ：エルヴィラ・ハラシュティ 美しく青きドナウ/トリッチ・トラッチ・ポルカ/皇帝円舞曲ほか

2026年 1月9日(金) 14:00開演 (13:20開場)

茅ヶ崎市民文化会館 大ホール 全席指定：6,800円(税込)